

平和を願い 被爆地広島へ千羽鶴を



▲非核平和千羽鶴

山武市非核平和都市宣言啓発事業
山武市では非核平和都市を宣言しているまちとして、市内小学生に核兵器の廃絶と恒久平和の大切さを理解してもらうため、啓発事業を行いました。

市内小学校3年生以上の児童を対象に、原爆についてのリーフレットを配り、千羽鶴を折っていただ

成東駅爆破から65年



▲献花する椎名市長

昭和20年8月13日に起こった米軍機による「成東駅爆破」から65年。今年も犠牲者を弔う献花式が8月13日、JR成東駅「礎」の碑前で行われました。
 椿JR千葉支社長をはじめ椎名市長、松下県議、大塚議長、関係者らが列席し、この惨劇を風化させず後世に伝えていくことを約束し、犠牲者のご冥福を祈り黙とうを捧げました。

き、全部で5000羽の千羽鶴ができました。山武市役所市民ホールに7月21日から8月15日まで展示した後、広島平和記念公園にある「原爆の子の像」へ捧げました。

山武市非核平和都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いです。しかしながら、世界ではいまだ戦争がやまず、たくさんの尊い命が失われ、核兵器は大きな脅威となっています。

我が国は世界でただひとつの被爆国として、核兵器の恐ろしさと被爆者の苦しみを全世界の人々に訴え、このかけがえのない美しい地球と、人類が築きあげた偉大な遺産を後世へ引き継がなければなりません。

私たち山武市民は、世界の恒久平和を心から祈り、国是である非核三原則の堅持と、あらゆる核兵器のすみやかな廃絶を強く訴え、ここに非核平和都市を宣言します。
 (平成19年7月3日宣言)

第25回成田空港周辺 児童書道・絵画展

7月29日、近隣121校の小学生(小学1年～6年)を対象に、第25回成田空港周辺児童書道・絵画展表彰式が行われました。
 ※応募総数19,884点・書道の部10,575点・絵画の部9,309点

入賞者の紹介(敬称略)
【書道の部】
 最優秀賞 3年生の部
 芹川 瑞季(蓮沼小)
 6年生の部
 亀井 真愛(南郷小)

※市では他にも書道の部金賞2人、銀賞3人、銅賞3人、絵画の部金賞1人、銀賞2人、銅賞1人が入賞しました。

叙位 正六位を受章

元松尾町議会議員

故 竹内 嘉雄氏(松尾町山室)

故人は、松尾町議会議員として昭和46年8月に当選以来、平成11年7月まで、7期28年にわたり地域住民の代表として、地方自治の発展に大きく貢献されました。これにより、正六位を受章されました。

健闘

第46回千葉県消防操法大会が7月24日、千葉県消防学校で開催されました。山武郡市の代表としてポンプ車操法の部に第4分団第2部(本須賀岡)、小型ポンプ操法の部に第3分団第2部(小泉・富口・富田幸谷)が出場し、それぞれ努力賞を獲得しました。

また、ポンプ車操法の部で最優秀3番員に海保祐章さんが選ばれました。



▲小型ポンプ操法の部

▼ポンプ車操法の部

